

和歌山大学 (和歌山県)



～地域とともに学ぶ～ 地域に根ざした和歌山大学で学びませんか？

■大学紹介

① 大学の特色および概要

和歌山大学は、1949年（昭和24年）に新制大学として設置されました。本学は、学芸学部（現・教育学部）・経済学部の2学部をもって発足し、1995年（平成7年）10月にシステム工学部を、2008年（平成20年度）4月に観光学部を開設し、4学部からなる和歌山県下唯一の国立大学法人として順調な発展を遂げています。

本プログラムは全学体制で実施されます。主に教養科目と教育学部開設科目を履修しますが、その他の学部の開設科目を履修することもできます。

和歌山大学では、留学生ひとりひとりに対して、きめ細やかな指導・支援をしています。



上：キャンパスの様子 下：那智の滝と青岸渡寺

② 国際交流の実績

大学間の交流協定数 32校

③ 過去3年間の受入れ留学生数及び日本語・日本文化研修留学生の受入れ実績（いずれも10月1日現在）

2017年：留学生数137人、日本語・日本文化研修留学生4人

2016年：留学生数150人、日本語・日本文化研修留学生3人

2015年：留学生数186人、日本語・日本文化研修留学生7人

④ 地域の特色

和歌山大学のある和歌山市は大阪市内から約1時間、関西国際空港から約30分のところに位置する人口約37万人の都市です。和歌山県北部に位置するため大阪、京都、奈良にも近く、県南部には世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」もある恵まれた自然・文化的環境にあります。気温差も少なく温暖で暮らしやすい環境であり、勉強するには最適な静かな環境です。

また、万葉集に歌われた和歌の浦や和歌山城などの史跡や名所に恵まれた伝統の町でもあります。

地域の方々による日本語ボランティア、NPO支援団体、学生支援サークル等全面的な留学生支援を活発に行っています。生きた日本語を学ぶ機会に恵まれています。

■コースの概要

① 研修目的

日本語能力の向上のための研修を主とし、補助的な日本事情・日本文化に関する研修を行うもの。

② コースの特色

プログラム担当教員のアドバイスに従って日本語・日本文学・日本文化に関する授業に出席し、また研究を行う。

③ 受入定員

10名（大使館推薦5名、大学推薦5名）

④ 受講希望者の資格、条件等

・専攻が日本語あるいは日本文化等に関する専攻で
学習歴1年以上

・「日本語能力試験N3」程度、又は「実用日本語検定J、TEST D級」程度の学力

⑤ 達成目標

日本文化を自国の文化と比較することによって、深く理解できるようになる。アカデミックジャパニーズを習得し、論文を書く力をつける。

研修留学生は、各自1年かけて論文を書き上げます。それを研修成果報告会で発表します。

⑥ 研修期間

2018年10月1日～2019年9月30日
修了式は9月を予定（2017年は9月）

⑦ 研修科目の概要

1) 必須科目

日本語ⅠA～ⅠD 各60時間、日本語ⅡA～ⅡD

各60時間

外国語としての日本語を学ぶ 30時間

日本文化と入門ビジネスジャパニーズ1・2

日本語・日本文化研究1・2

各30時間

日本文化入門 30時間

2) 見学、地域交流等の参加型科目

日本事情 30時間

わかやまを学ぶ 30時間

熊野古道と世界遺産 30時間

3) その他の講義・選択科目等

異文化間コミュニケーション

日本語あるいは日本文化等に関する各科目

その他、留学生の興味・関心に応じて多様な科目の履修ができます。

⑧ 年間行事

- 10月 第2学期授業開始
- 10月 秋季留学生歓迎交流会
- 11月 大学祭
- 11月 留学生日帰り研修旅行
- 12月 日本語スピーチコンテスト
- 2月 日本文化体験講座（冬期）
- 2月 第2学期定期試験
- 4月 第1学期授業開始
- 5月 春季留学生歓迎交流会
- 6月 作文コンクール
- 8月 日本文化体験講座（夏期）
- 8月 第1学期定期試験



⑨ 指導体制

1) プログラム指導教員

長友文子教授（日本語教育）
留学生の勉学上の関心に応じて適宜副指導教員が指導します。

2) 指導体制

日本語・日本文学などに関わるクロスカル教育機構国際学生部門およびその他の学部の教員が指導にあたります。個々の日本語能力に基づいた細やかな指導を行っています。生活面については、クロスカル教育機構国際学生部門が指導・助言をします。

⑩ コースの修了要件

取得単位数と修了レポートを総合的に判断して修了を認定します。研修を修了した学生には、修了証書（和文・英文）を交付します。

■ 宿 舎

和歌山大学では国費外国人留学生の皆さんに2種類の宿舎を用意していますが、日本語・日本文化研修留学生の皆さんには日本語と日本文化により多く触れることができる方法として《宿舎その2》に入居して、日本人学生と1年間ルームシェアすることを是非お勧めします。

《宿舎その1》

名称：国際交流会館（大学の施設です）



和歌山市の中心地に留学生用の宿舎である国際交流会館（単身者用）があります。

室数：

- ・ 単身者用： 24室
- ・ 夫婦・世帯用： なし

宿舎費：月額9,500円

【賃料5,900円+共益費3,600円（水道料含）】
（変更となる場合があります）

宿舎設備・備品：

ベッド、テーブル、机、ロッカー、靴箱、
ミニキッチン、ユニットバス・トイレ、
空調器、インターネット

各階：洗濯機・乾燥機2台ずつ設置
2階：集会室あり

宿舎周辺の生活情報、通学時間：

所在地：和歌山市西高松
（和歌山市の中心地付近）
大学までバスで約30分～40分

《宿舎その2》

（大学キャンパスのすぐ西側に隣接した民間の会社が経営する寮です）



和歌山大学と隣接しています。大学まで徒歩5分。

部屋のタイプ等：

- ① 日本人学生2人と留学生1人で世帯用1室をルームシェアします。
 - ② 他の留学生と2名で世帯用1室をルームシェアします。
- ①、②のいずれも、ルームシェアは人数の都合により希望に添えないことがあります。

設備：

テレビ、テレビ台、エアコン（上記部屋のタイプ①の場合は共用1台のみ）、カーテン、ダイニングセット、ガスコンロ、洗濯機、冷蔵庫など

宿舍費：

家賃22,000円（上記部屋のタイプ①は朝夕食事込、上記部屋のタイプ②は食事なし）
保証金・入居費なし
光熱水費・通信費・電球代等自己負担
（変更となる場合があります）
自転車置き場無料 バイク置き場月額500円
駐車場月額3,000円
退去時の住居のクリーニング費用
17,500円（上記部屋のタイプ①の場合）
35,000円（上記部屋のタイプ②の場合）

《宿舍その2》は火災保険（年額約7,000円）に必ず加入しなければなりません。



上：和歌山城

下：和歌祭り



左上：狂言ワークショップ 右下：紀州ぶんだら踊り

■修了生へのフォローアップ

留学生のための進路指導、就職支援を行っています。
日本語・日本文化研修留学生には、帰国後も修了者同士が連絡を取り合えるようにクロスカル教育機構国際学生部門がお手伝いします。



留学生日帰り研修旅行

■問合せ先

（担当部署）
和歌山大学国際学生部門 国際交流課
住所：〒640-8510 和歌山県和歌山市栄谷930
TEL:+81-73-457-7522（直通）
FAX:+81-73-457-7520
E-mail: kokusai@center.wakayama-u.ac.jp

和歌山大学クロスカル教育機構国際学生部門
<http://www.wakayama-u.ac.jp/ier/>

和歌山大学ホームページ
<http://www.wakayama-u.ac.jp/>

日研生ホームページ
<http://www.wakayama-u.ac.jp/ier/>

担当（指導）教員
長友文子 クロスカル教育機構国際学生部門 教授
メールアドレス: nagatomo@center.wakayama-u.ac.jp

